

生きとし生けるもの、自然のこと、地球環境のことを、大切に考えている中で、  
 近くにある、浜岡原発と、いつ来てもおかしくない東海地震との関係が  
 切っても切りはなせない事を知り、より多くの人々にこの事を伝えたい。そして  
 各地で以前から取りくまれている者々との交流を深めたい、という思いが、平和の  
 フビィを始めるきっかけとなりました。

様々な情報がメディアを通して飛び交う中で、何が事実なのか一人一人が自分の  
 目で確かめる、そんな時が来たように思います。

私達のこの目で確かめ、知った事実は..

- ★静岡県浜岡町の原子力発電所がその想定震源域のほぼ中心にある
- ★原子炉は、地震発生時に、緊急停止しても、最低 3ヶ月は、冷却しつづけていなければならず、地震で冷却配管等が破損された場合には、恐れがある。
- ★チェルノブイリ(1986年10月の原発大事故)以上の出力を持つ浜岡で事故が起きた場合、放射線被害は、静岡県下にとまらず、風向きにより東京を含む首都圏に広がる
- ★この危険が市民にはほとんど知られていない。



中央防災会議 2004年12月発表資料より  
 1:伊東

——— というこゝ ———

様々な出会いの中から学んだ清々切れない程の事案  
 があります。このことは、私達の生活、命、何も知らな  
 い子ども達、そして地球の未来、あらゆるものが  
 関わっているのでは.....

空気があるから呼吸が出来る  
 水があるから生き物が育つ  
 土があるから食糧を得ることが出来る  
 火があるから寒さをしのぐことが出来る  
 風があるから種はこぼれ、草木が育つ  
 我々の身近な自然の恵み

様々な事の中からくりだされるエネルギー(電気をくりだすもの)  
 その使い方を、もう一度考え、何が私たちに必要なものを今  
 現在の生活一つ一つふりかえり、色々な角度から話し合い  
 自然(動植物の素の体、地球環境)はどうしてもらい  
 たいのか、どう在りたいのか、じっくり見詰めそれぞれ象に  
 折ってかえってもらいたい... と 思っています。

8月6日は祈りの日です

- 早朝 大地への祈り
- 8:15 ヒロシマへの祈り
- 10:00 桜の世に水神への祈り
- 10:30 ショートワーク  
 原発正門～石川丘

平和な世界が訪れる  
 ようみんなでお祈りしましょう

浜岡原発周辺  
 を戸別訪問  
 (チラシ配りなど)  
 ・8/3(木)・8/4(金)  
 お昼から 16:00~3:30まで  
 ・あつ10:30ころ  
 会場を出発、二人一組  
 で家の  
 ・参加者募集!!